

・断面修復工（左官工法） 数量計算書

	箇所	向き	幅 A (m)	延長 B (m)	厚さ C (m) ※想定	補修体積 D=A*B*C (m3)	備考
	桁下	上	0.50	0.20	0.05	0.0050	
	〃	〃	2.30	0.80	0.05	0.0920	
	〃	〃	0.15	0.05	0.05	0.0004	
	〃	〃	0.20	0.20	0.05	0.0020	
	〃	〃	0.15	0.10	0.05	0.0008	
	〃	〃	0.20	0.20	0.05	0.0020	
	〃	〃	0.50	0.05	0.05	0.0013	
	A1橋台	横	0.40	0.80	0.05	0.0160	
	〃	〃	0.50	0.20	0.05	0.0050	
	〃	〃	0.20	0.10	0.05	0.0010	
	A2橋台	横	0.20	0.10	0.05	0.0010	
	〃	〃	0.70	2.00	0.08	0.1120	
	〃	〃	0.40	1.00	0.05	0.0200	
合 計						0.2585	

鉄筋ケレン・防錆処理の有無

あり

断面修復材体積

V= 0.2585 m3

(収含まず)

※修復材料はポリマーセメントモルタル（左官工法用）とする。

コンクリート殻廃材（無筋）

0.2585

×

2.3 =

0.6 t